

画解平家物語

207  
679

平家物語  
繪巻



























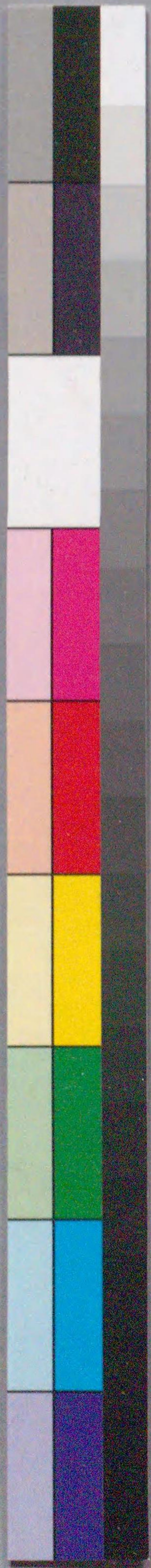




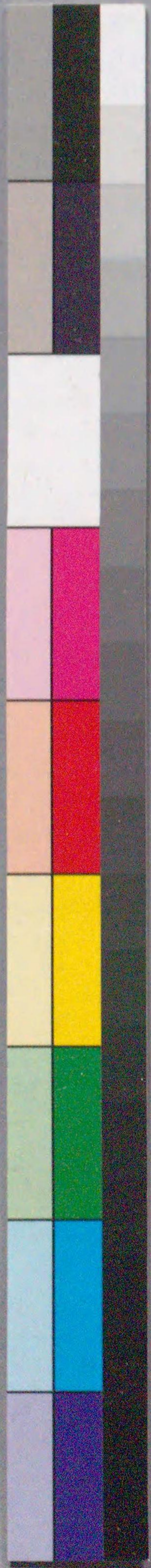




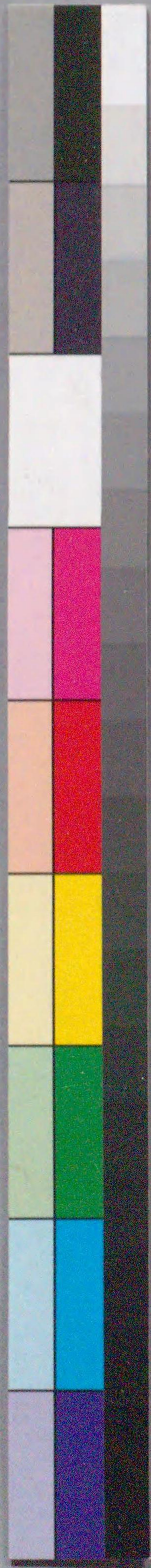














吉







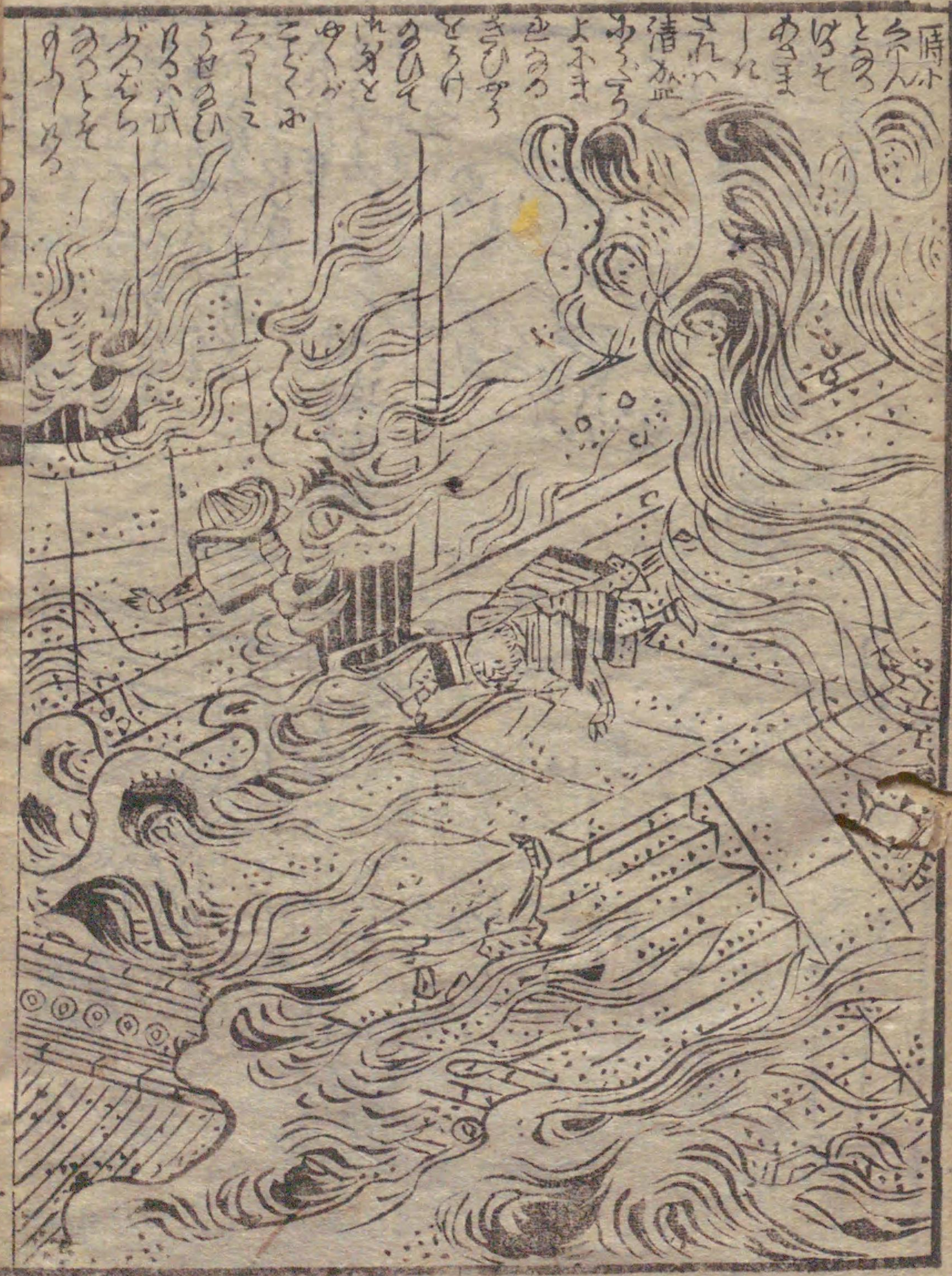




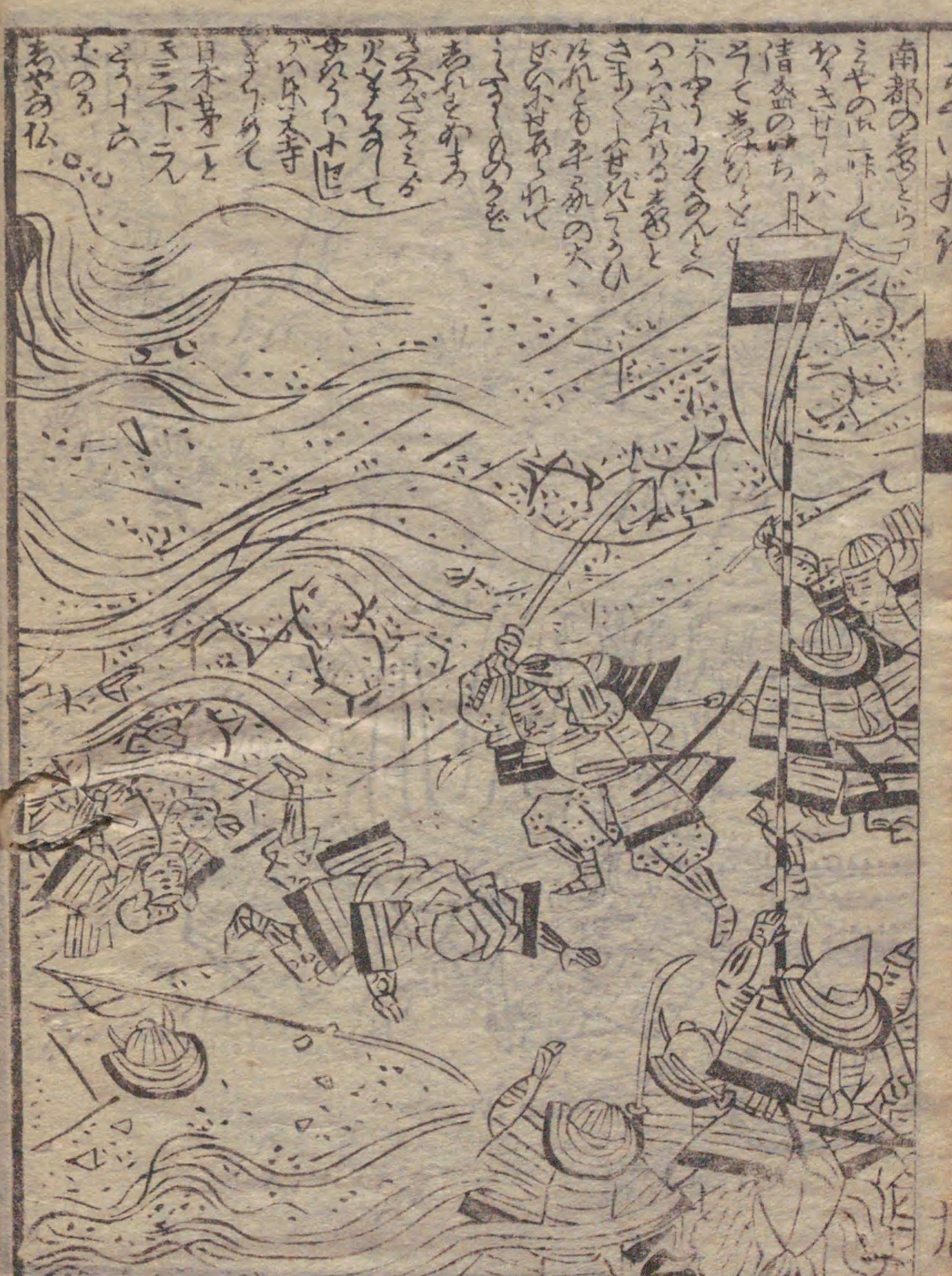








南都の意とら  
 之の味しん  
 せきせり  
 清盛のち  
 してあはれ  
 不やうあそん  
 つういれり  
 さあくしせ  
 されも平家  
 どのせ  
 ことめ  
 あれを  
 日本身と  
 三三下え  
 ぞう十六  
 どの  
 あやあ松



南都の意とら  
 之の味しん  
 せきせり  
 清盛のち  
 してあはれ  
 不やうあそん  
 つういれり  
 さあくしせ  
 されも平家  
 どのせ  
 ことめ  
 あれを  
 日本身と  
 三三下え  
 ぞう十六  
 どの  
 あやあ松





平相國入道浄海ありと  
おつれり平安城のまこと  
福原よりさうとありひ  
あつれりさうとありひ  
上下あつれりさうとありひ  
つひありひさうとありひ  
これの清浄なり  
あつれりさうとありひ  
まことありひ

入道浄海





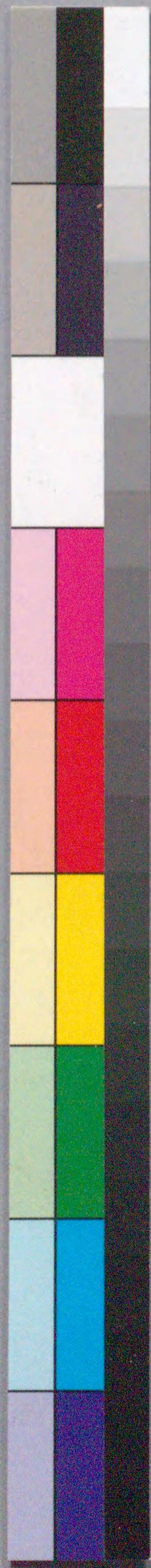




207  
679







国立国会図書館 画解平家物語：2巻 207-679



ガラス使用

